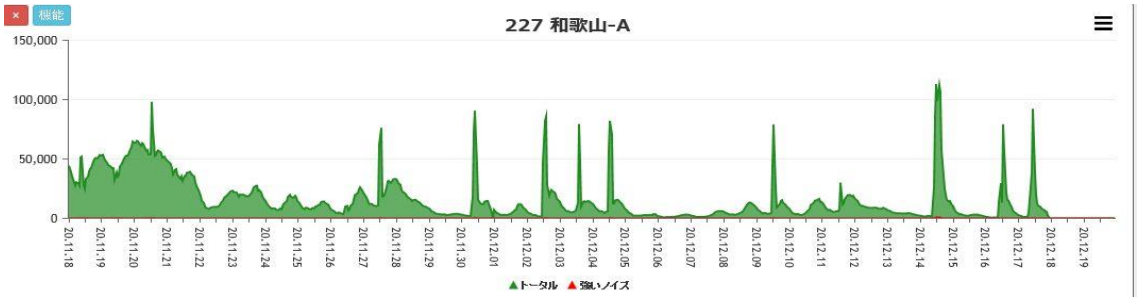
201218　和歌山―A のデータと周囲の収束状況について

和歌山―A のデータの減衰は非常にゆっくりしており、すでに収束の最終段階と思われますが　また 10 万近い 1 本立ちが出てきています。下記の 180 日データではきれいな減衰になっていますが 30 日データでは足踏み状態です。また四国の高知市介良が呼応しているようですが　こちらにも 30 万を超える 1 本立ちが出て、これは同じ高知市の高須が同期していて　こちらは 100 万を越えます。
周囲のデータでは　印南、神戸、広島、米子などが広範囲ですが収束してきています。
しかし同じ和歌山でも三重県に近い大地町のデータは同期していないので　やはり震源は西側の可能性が高いと考えられます。
さらに約 1 週間前の 12 月 11 日に　和歌山県の田辺市の川で約 1 万匹の魚が死んでおり原因不明となっています。大地震の前にこうした原因不明の魚類の事件が起きることがときどきあり、1 つの宏観現象の可能性があります。
印南、神戸、広島、米子などのデータからは　やはり地震の発生の直前と思われます。

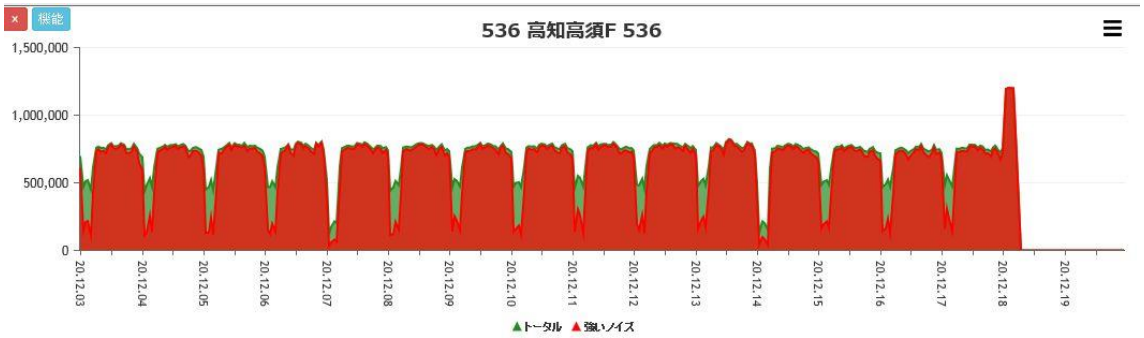
和歌山―A　180 日データ

和歌山―A　30 日データ

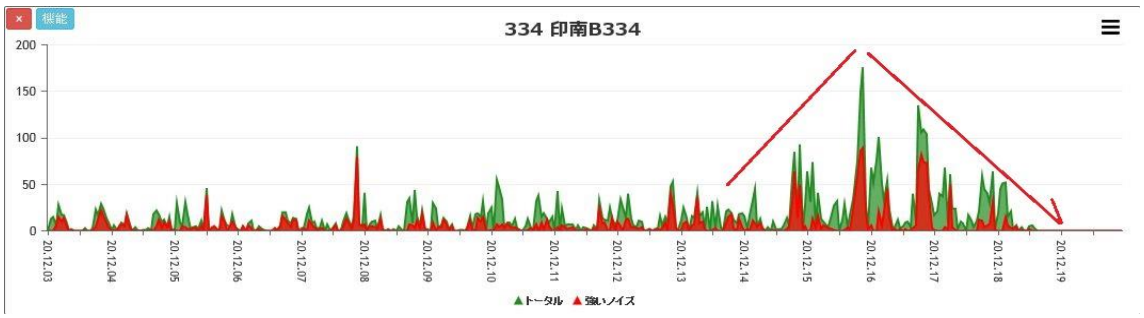


高知市介良　15 日間データ
12 月 18 日に同じ高知市の高須と同期した 1 本立ちが見られる。

高知市高須　15 日間データ

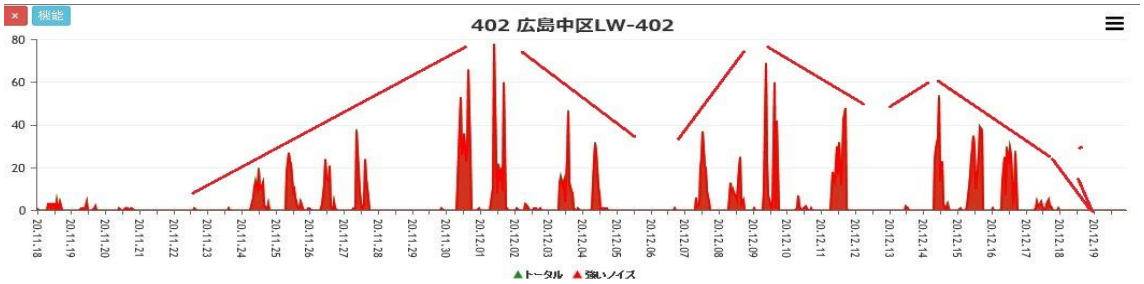


印南　15 日間データ



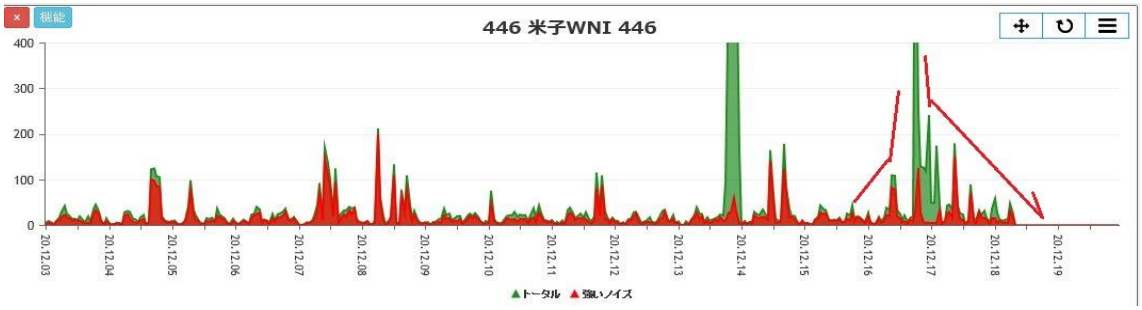
神戸市灘　15 日間データ

広島市中区 LW402　30 日間データ



広島市中区 403　30 日間データ

米子　15 日間データ



和歌山に宏観現象＞

201211 和歌山県田辺市稲成町の川で魚が大量にへい死

2020 年 12 月 11 日　19 時 26 分　ニュース，社会

けさ（12 月 11 日）田辺市稲成町(いなりちょう)を流れる荒光川(あらびかかわ)と稲成川(いなりがわ)の合流地点付近で、オイカワの稚魚およそ１万匹などが死んでいるのが見つかりました。和歌山県が調査したところ原因は不明としていますが、現場付近の水質に異常は無く、水道や水源、農業への影響もないということです。

201218 和歌山県串本町　海霧が発生

読売テレビ

和歌山県串本町の田原海岸で１８日朝、海霧が見られた。

位置関係＞

和歌山ーA観測点
印南観測点
和歌山大地観測点
201211魚の大量死
201218海霧
高知市観測点
大阪府
奈良県
香川県
徳島県
高知県
和歌山県
淡路島
小豆島
南紀白浜
阿南海岸
熊野
©ONE COMPATH 地図データ ©INCREMENT P